



## 水泳学習が始まりました

学校長 中山 光恵

### 7月

梅雨とはいえ、このところ雨が降らないので、子どもたちは元気に外遊びや校庭体育をしています。水泳学習も始まりました。例年ですと、プール開きをして、気温・水温が規定値に達しなかったり、逆に熱中症指数が高かったりして、なかなか入水できないことも少なくないのですが、今年は27日から予定通り実施することができています。

水泳学習は基本的には、水温24度以上で気温がそれ以上あれば実施基準を満たしますが、雨風や日照などの他の気象条件も鑑み、実施するか否かを決めています。命にかかわる活動ですので、コロナ禍の3年間は水泳学習を中止しており昨年度再開したという現状を踏まえ、無理をせず、安全に留意して実施しています。

低学年は「水遊び」として、水中を動き回ったり、もぐったり、浮いたりする心地よさを楽しむ運動をします。水遊びをしながら、水の特性を知り、水に慣れ親しむことがねらいです。水につかって、水をかけ合ったり水の中を歩いたり、電車ごっこや鬼ごっこなどをして遊んだりします。潜れるようになったら宝に見立てたブロックを拾うことなどもします。水慣れは個人差が大きいので、個々の状況を的確に把握した上で児童のもつ力にふさわしい課題に挑むようにするなど、不安感を減らして取り組めるようにしてまいります。



中学年からは「水泳運動」になりますが、昨年度初めてプールに入ったという児童も多いので、無理をせず、今年度も低学年に準じて活動し、来年度の水泳学習につながるようになっていきます。

高学年の「水泳運動」は、クロールや平泳ぎで続けて長く泳いだり、泳ぐ距離や浮いている時間を延ばしたりすることが目標です。運動の楽しさや喜びを味わいながら、手と足の動かし方や呼吸動作などの基本的な技能を身に付けられるようにします。また、水泳学習を楽しく行うために自分で課題を見つけて取り組んだり、友達と助け合って運動したり、水泳の心得を守って安全に気を配ったりすることも大切な学びです。

子どもたちの水泳学習の様子をHPに載せていますので、ぜひご覧ください。